



エネルギー情報誌

【特集】使用済燃料の中間貯蔵／原子力災害への備え

【地域情報】家内安全などを祈り、舞う、東通の宝一能舞ひがしとほりむら（東通村）



WEB版はコチラ

# さいくるアイ

● Cycle Eye ●

冬を越え  
明日に繋がる  
エネルギー



むつ市川内川溪谷



# 冬を越え 明日に繋がる エネルギー

## contents

### 02 白く輝く尾羽を広げて舞う 村の鳥・オジロワシ(六ヶ所村)

〈特集1 使用済燃料の中間貯蔵〉

### 04 リサイクル燃料備蓄センターって、どんなもの？

〈特集2 原子力災害への備え〉

### 08 原子力災害時の行動を知っておこう

### 10 地域密着 東通村 家内安全などを祈り、舞う、東通の宝一能舞

### 12 原子力防災を考える上で知っておきたい 放射線の基礎知識

### 14 さいくるアイ's Report

●設置施設のご紹介

六戸町 道の駅 ろくのへ メイプルふれあいセンター

●レシピ

六戸町特産の食材を使った六戸めし

●ぶらり立ち寄りスポット

昔の生活に思いを馳せ、公園を散策し、  
ゆったり流れる時間を楽しむ

### 16 原子力関連施設って、こんなところ！ むつ市

## COVER STORY



川内川渓谷は、下北半島屈指の  
絶景スポット。春や夏にはヤマメイ  
ワナなどの溪流釣りを楽しむことが  
でき、秋には鮮やかな紅葉で染まり、  
冬は白銀の世界へと一変します。  
近くには、本州最北端のダムと  
して知られる川内ダムがあり、今年、  
運用開始から30周年を迎えました。  
所在地:むつ市



写真撮影：竹本慎太郎

# 白く輝く 尾羽を広げて舞う 村の鳥・オジロワシ

(六ヶ所村)

青森県下北半島の付け根に位置し、太平洋に沿って南北に延びる六ヶ所村。村内には、尾駮沼、鷹架沼、市柳沼、田面木沼、内沼、小川原湖という六つの湖沼が点在し、四季を通じて多くの渡り鳥が飛来しています。写真は、越冬のために飛来したオジロワシ。その名の通り、白い尾羽が特徴で、六ヶ所村の「村の鳥」に制定され、国の天然記念物にもなっています。

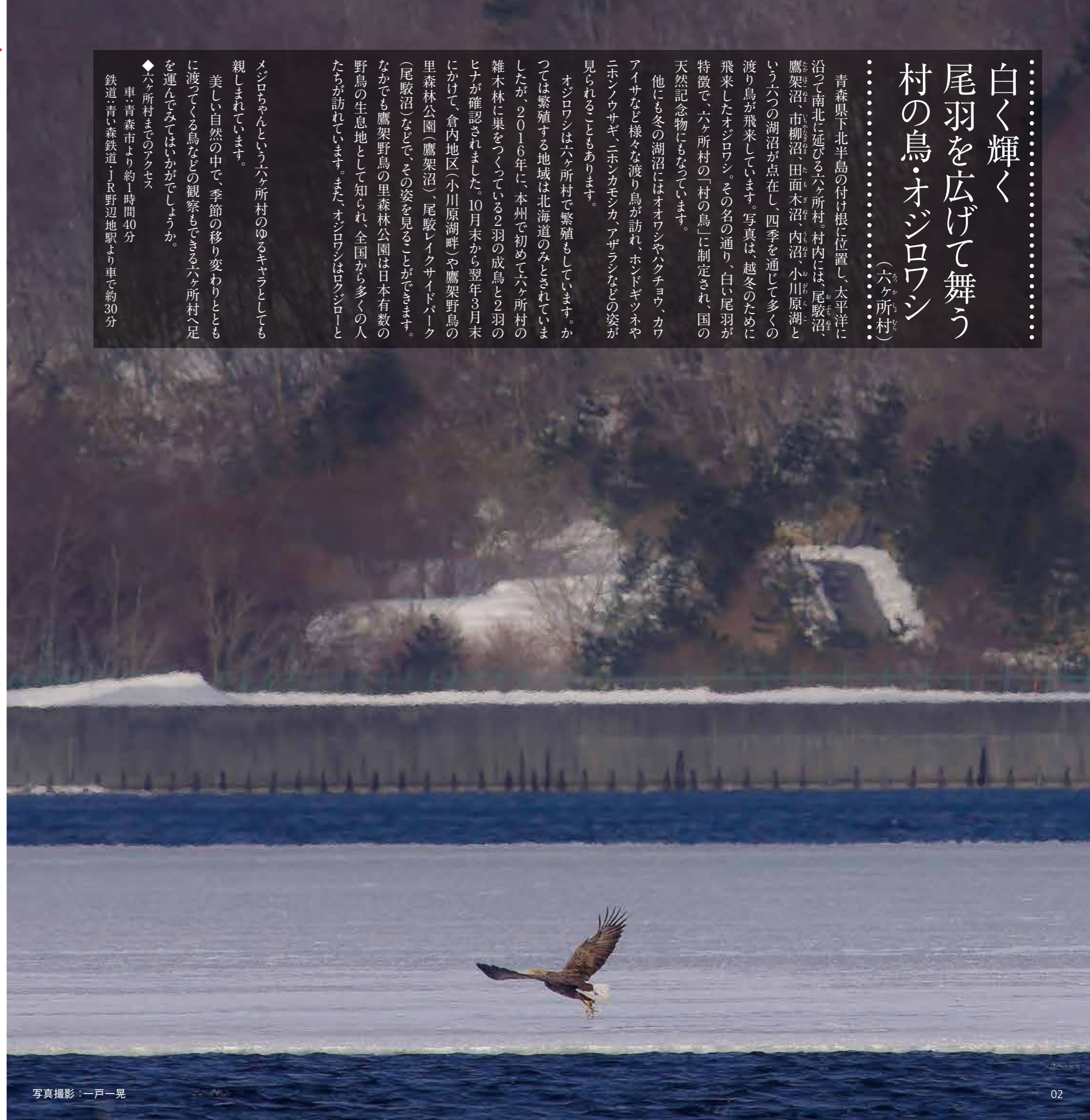
他にも冬の湖沼にはオオワシやハクチョウ、カワアイサなど様々な渡り鳥が訪れ、ホンドギツネやニホンノウサギ、ニホンカモシカ、アザラシなどの姿が見られることもあります。

オジロワシは六ヶ所村で繁殖もしています。かつては繁殖する地域は北海道のみとされていましたが、2016年に、本州で初めて六ヶ所村の雑木林に巣をつくっている2羽の成鳥と2羽のヒナが確認されました。10月末から翌年3月末にかけて、倉内地区(小川原湖畔)や鷹架野鳥の里森林公園(鷹架沼)、尾駮レイクサイドパーク(尾駮沼)などで、その姿を見ることが出来ます。なかでも鷹架野鳥の里森林公園は日本有数の野鳥の生息地として知られ、全国から多くの人たちが訪れています。また、オジロワシはロクジローとメジロちゃんという六ヶ所村のゆるキャラとしても親しまれています。

美しい自然の中で、季節の移り変わりとともに渡ってくる鳥などの観察もできる六ヶ所村へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

◆六ヶ所村までのアクセス

車:青森市より約1時間40分  
鉄道:青い森鉄道・JR野辺地駅より車で約30分



# むつ市のリサイクル燃料備蓄センターへの搬入までの流れ

原子力発電所で使い終えた使用済燃料は、キャスク（金属製の頑丈な容器）に密封され、専用の輸送船や輸送車両によってリサイクル燃料備蓄センターへ運ばれ、貯蔵・管理されます。

使用済燃料を収納したキャスクを専用の輸送船で荷揚げの港へ(※)

港からは専用の輸送車両でリサイクル燃料備蓄センターへ(※)

受入れ区域でキャスクを検査し

貯蔵区域の所定の位置へ固定

輸送容器も輸送船も輸送車両も、すべて専用のものを使って、安全に運ばれるんだね

## キャスクを頑丈な建屋で貯蔵・管理

キャスクを貯蔵・管理する貯蔵建屋は、周辺で発生する可能性のある最大の地震や、これまでの知見を上回る大規模な津波、風速が毎秒100mの竜巻が発生しても、安全機能が失われないように設計されています。また、貯蔵期間（50年間）を十分に上回る期間、耐久性が確保されるように施工されています。

貯蔵建屋内でキャスクは、電気を使わず、自然換気方式で冷却されます。このため冷却のための動力を必要とせず、仮に停電になっても冷却機能を維持することができます。

キャスクを整然と並べて貯蔵

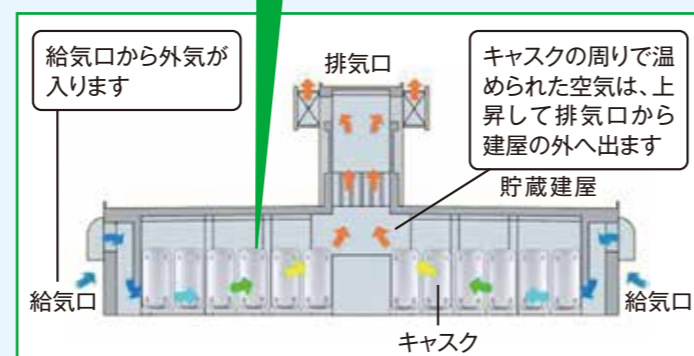
約28m

約131m

約62m

最終的な埋蔵量: 5,000トン  
(1棟目3,000トン(建設済)、2棟目2,000トン)

### 電気を使わず、自然換気方式でキャスクを冷却



貯蔵建屋の使用期間は50年間で、期間の終了までに使用済燃料は搬出されるのね

（貯蔵量）

5,000トン

3,000トン

2棟目（2,000トン）

1棟目（3,000トン）

最長50年

最長50年

最長50年

最長50年（貯蔵期間）

操作開始

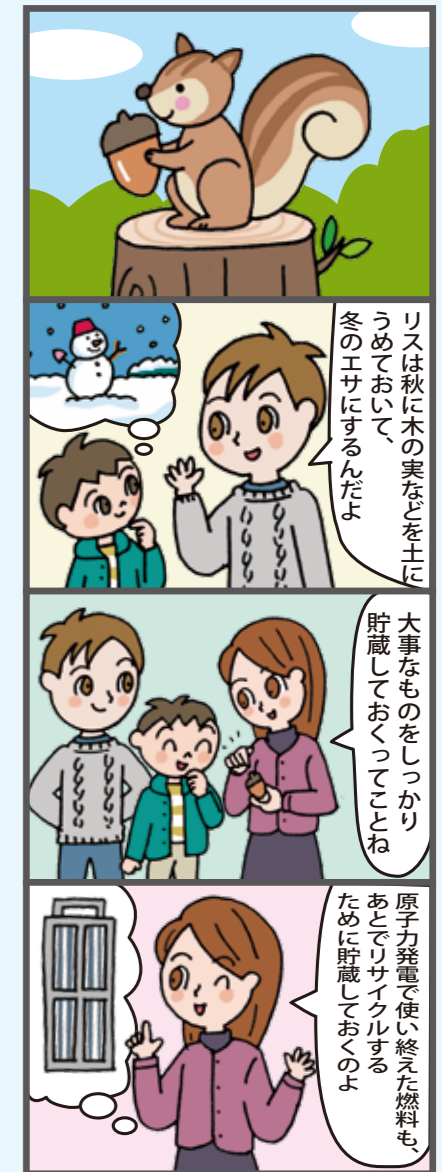
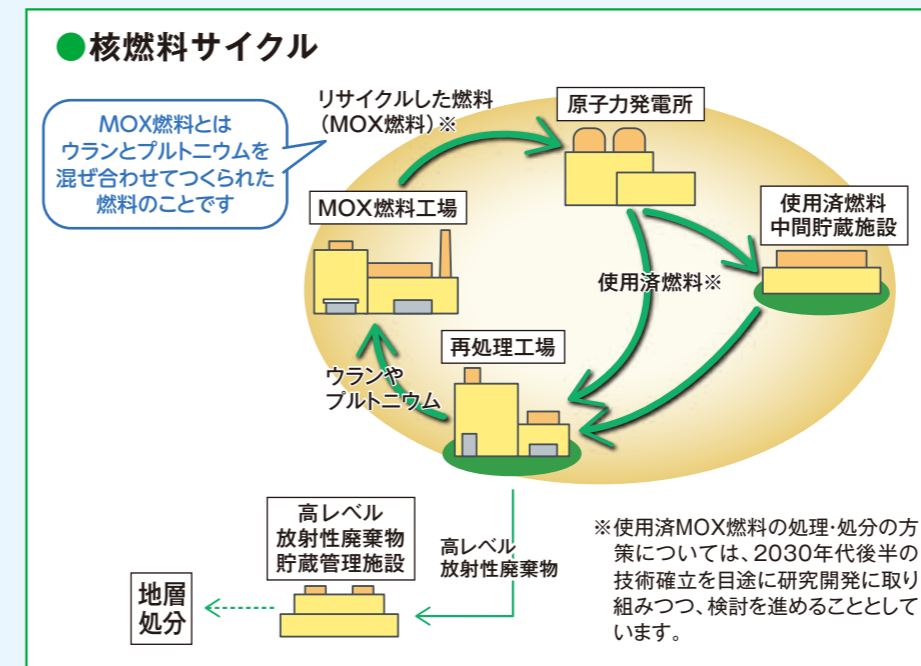
具体的な安全対策については、次ページをご覧ください。

## 使用済燃料の中間貯蔵施設

# リサイクル燃料備蓄センターって、どんなもの？

## 使用済燃料の貯蔵能力の拡大に重要な役割を果たす中間貯蔵施設

日本では、原子力発電で使い終えた燃料（使用済燃料）を再処理し、まだ発電に使える資源を回収して再利用する核燃料サイクルの確立を目指しています。現在、全国の原子力発電所等で貯蔵する使用済燃料の割合は容量の約8割に達していることから、使用済燃料を再処理するまでの間、一時的に貯蔵する「中間貯蔵施設」が核燃料サイクルの確立に重要な役割を果たします。

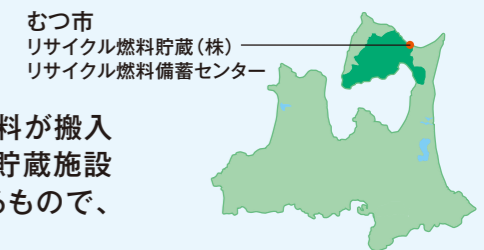


## むつ市の中間貯蔵施設（リサイクル燃料備蓄センター）が操業を開始！

2024年9月26日にむつ市のリサイクル燃料備蓄センターへ使用済燃料が搬入され、同年11月6日に核燃料サイクルの確立に重要な役割を果たす中間貯蔵施設として、操業を開始しました。本施設はリサイクル燃料貯蔵（株）が運営するもので、その出資会社である東京電力HD（株）と日本原子力発電（株）の原子力発電所で発生する使用済燃料を貯蔵・管理します。

本施設の操業においては、リサイクル燃料貯蔵（株）と、青森県、むつ市との間、また、横浜町、大間町、東通村、風間浦村、佐井村との間で、いわゆる「安全協定」を締結するなどを経て、操業開始に至りました。

本施設の操業開始は、エネルギー政策の大きな節目であり、また、核燃料サイクルの確立への重要な一歩となるもので、今後、安全の確保に万全を期し、50年の期限の範囲内で使用済燃料の貯蔵・管理が行われます。



リサイクル燃料備蓄センター

## 地震や津波が来ても大丈夫なの？

国の審査において、次のことが確認されています。

- 巨大地震が来ても、キャスクが転倒したり、施設の安全性が損なわれたりしないこと
- 青森県の想定(13m)を超える23mの津波が来て建物が浸水・損傷しても、キャスクが流されたり放射性物質が漏れたりしないこと

また、敷地内の高台(海拔約28~30m、貯蔵建屋は海拔約16m)を活用した自然災害への安全対策等が講じられています。



キャスクは10本のボルトで床に固定

### 高台を活用した安全対策等

※キャスクの冷却は自然換気方式で行われ電気は使われませんが、施設全体を管理するために電源の確保を行います。



外部電源喪失時に使う電源車を設置



通常とは別の送電線から受電する設備を設置し、多重化



キャスクの輸送に必要な備品などを保管する建屋を新設(安全対策とは異なります)

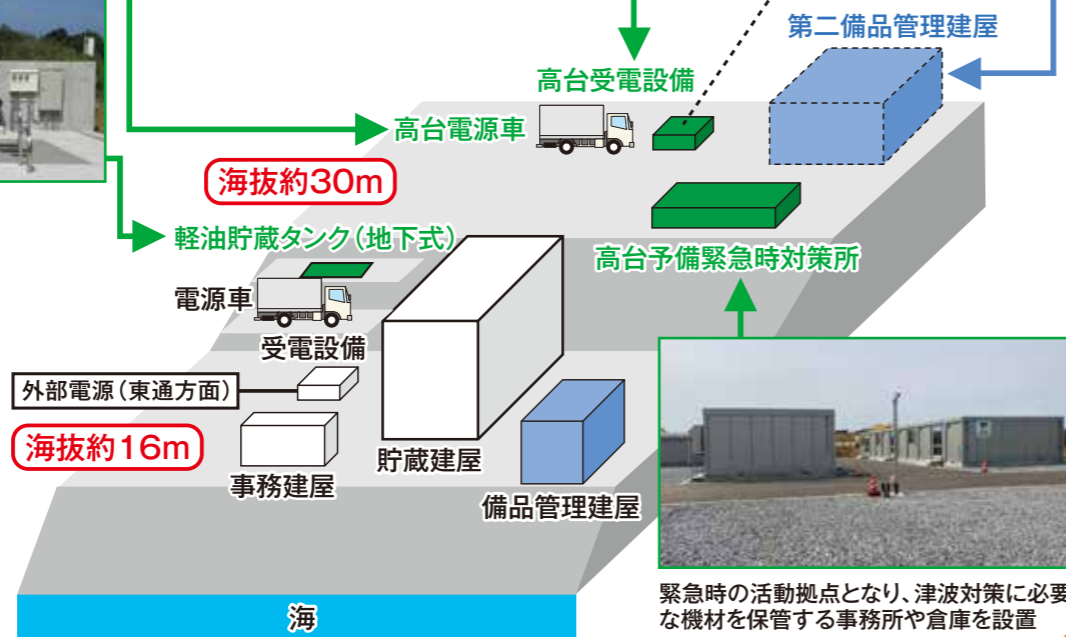
外部電源(むつ市内方面:予備)



電源車の燃料を蓄える貯蔵タンクを設置



(タンクは地下に埋設)



緊急時の活動拠点となり、津波対策に必要な機材を保管する事務所や倉庫を設置

## 防災などの訓練はしているの？

リサイクル燃料備蓄センターは、国が定めた原子力災害対策指針により、重大な原子力災害が想定される施設ではない(放射性物質の漏えいの可能性は極めて小さい)とされていますが、原子力防災業務計画に基づいて、地震や津波、竜巻などの自然災害を想定した訓練が定期的に行われています。

原子力防災訓練は2か月に1回程度、消防訓練は年に1回程度実施され、防災体制の確立と防災技術の向上が図られています。



## 放射性物質は外へ漏れないの？

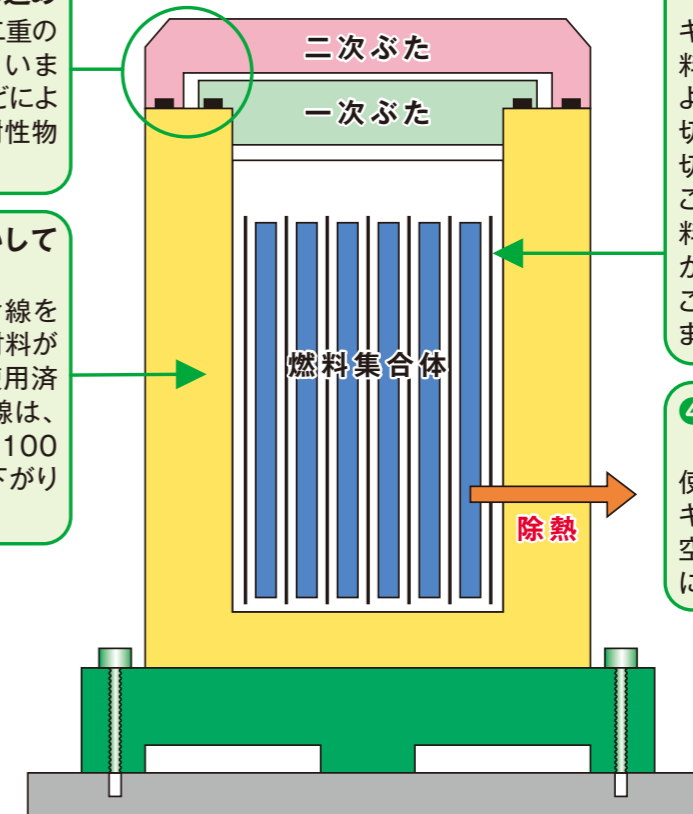
キャスクには、①放射性物質の閉じ込め、②放射線の遮へい、③臨界の防止、④除熱という4つの安全機能があり、貯蔵期間(50年間)を通じて性能を維持できるように設計されています。臨界とは、核分裂の連鎖反応が一定以上の割合で継続して起こることをいい、これを防ぐことで放射性物質の放出を防ぎます。

①二重のふたで放射性物質を閉じ込め  
キャスクは、頑丈な二重のふたで密封されています。こうした構造などによって、しっかりと放射性物質を閉じ込めます。

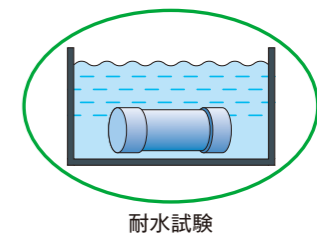
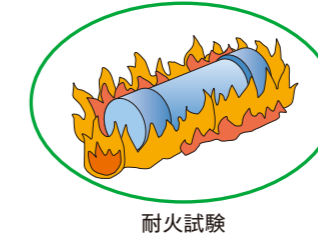
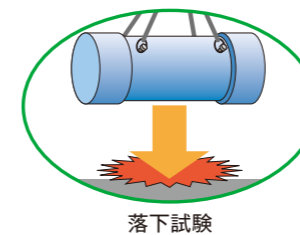
②鉄などで遮へいして放射線を低減  
キャスクには、放射線を低減する鉄などの材料が使われています。使用済燃料から出る放射線は、キャスクの外側では100万分の1程度まで下がります。

③仕切板などで臨界を防止  
キャスクの中は使用済燃料が1か所に集まらないよう、仕切板によって仕切られています。この仕切板は、核分裂を引き起こす中性子を吸収する材料でできており、核分裂が次々と起こる臨界が起こらないようになっています。

④使用済燃料の熱をキャスクの外へ  
使用済燃料から出る熱はキャスクの表面に伝わり、空气中に放出されることによって冷却されます。



★キャスクは輸送中の事故による衝撃や火災、輸送船の沈没などでも放射性物質を閉じ込める機能が損なわれなくつくられ、その健全性は試験などで確認されています。



## 施設周辺での放射線などの監視体制は？

リサイクル燃料備蓄センターには、キャスクの放射性物質の閉じ込め機能や貯蔵建屋の温度などを常時監視する装置が設けられています。これらの監視装置は、停電が起こった場合でもバックアップの電源によって作動します。

また、リサイクル燃料備蓄センターと周辺区域の境界付近に設置されたモニタリングポストで24時間休みなく放射線の監視が行われ、その測定データは青森県へ伝送されています。測定結果は、リサイクル燃料貯蔵(株)のホームページでも常時公開されています。



モニタリングポスト

次回43号(春号)では、高レベル放射性廃棄物の最終処分などについて紹介します



事態の進展を見ながら、自治体の指示に従って落ち着いて行動しましょう

原子力災害の発生時には、自治体から指示が出されます。あわてず、お住まいの自治体の指示に従って行動しましょう。また、普段からご家族で話し合いをしたり、避難時の服装や持ち物などをチェックしたりしておくことも大切です。

緊急時活動レベル	警戒事態	施設敷地緊急事態	全面緊急事態
	地震（震度6弱以上）等の自然災害や原子力施設の重大な故障等が発生した場合	すべての電源の喪失等、 <b>放射性物質が外部に放出される可能性がある場合</b>	原子炉を停止するすべての機能の喪失やすべての冷却機能の喪失等、 <b>放射性物質が外部に放出される可能性が高い場合</b>
	自治体指示	自治体指示	自治体指示
			放射性物質の放出後
<b>PAZ</b> にいる人 (原子力発電所からおおむね5km圏内)	避難に支援が必要な人 避難、屋内退避の準備 	避難 避難により健康リスクが高まるような方は放射線防護対策を施した施設に退避 	
	支援の必要がない人 避難の準備 	避難 	
<b>UPZ</b> にいる人 ●原子力発電所からおおむね5~30km圏内 ●再処理工場からおおむね5km圏内 ●MOX燃料工場からおおむね1km圏内	屋内退避の準備 	屋内退避 (避難に備えて準備) 	空間放射線量率が基準を超えたら避難 

出典:原子力規制委員会「原子力災害対策指針」などをもとに作成

防災計画等については、各自治体において策定されていますので、各自治体のホームページ等でご確認ください。

原子力防災に関する内閣府の動画は、[こちらから](#)



原子力災害時の行動を知っておこう

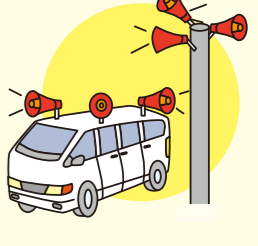
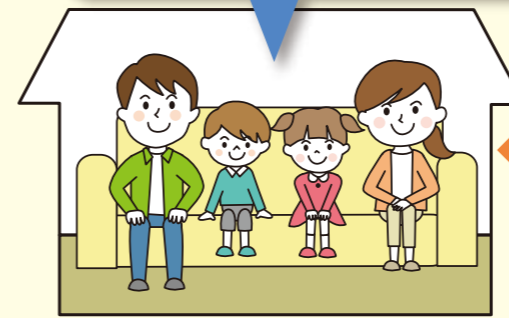
青森県には、原子力発電所や核燃料サイクル施設などの原子力施設があります。これらの原子力施設で起こった異常(事故等)が原因で、放射性物質が施設の外へ出て、周辺の住民や環境に被害が及ぶことを「原子力災害」といいます。

放射線は目で見たり、体で感じることはできません。しかし、適切に行動することで、放射線や放射性物質から身を守ることができます。原子力災害時にとるべき行動を見ていきましょう。

原子力災害が起こったら、まずは「屋内退避」

原子力災害が発生したら、まずは自宅や学校、公共施設などの中へ「屋内退避」をします。建物の気密性と遮へい効果によって、放射線による影響を回避したり、低減することができます。

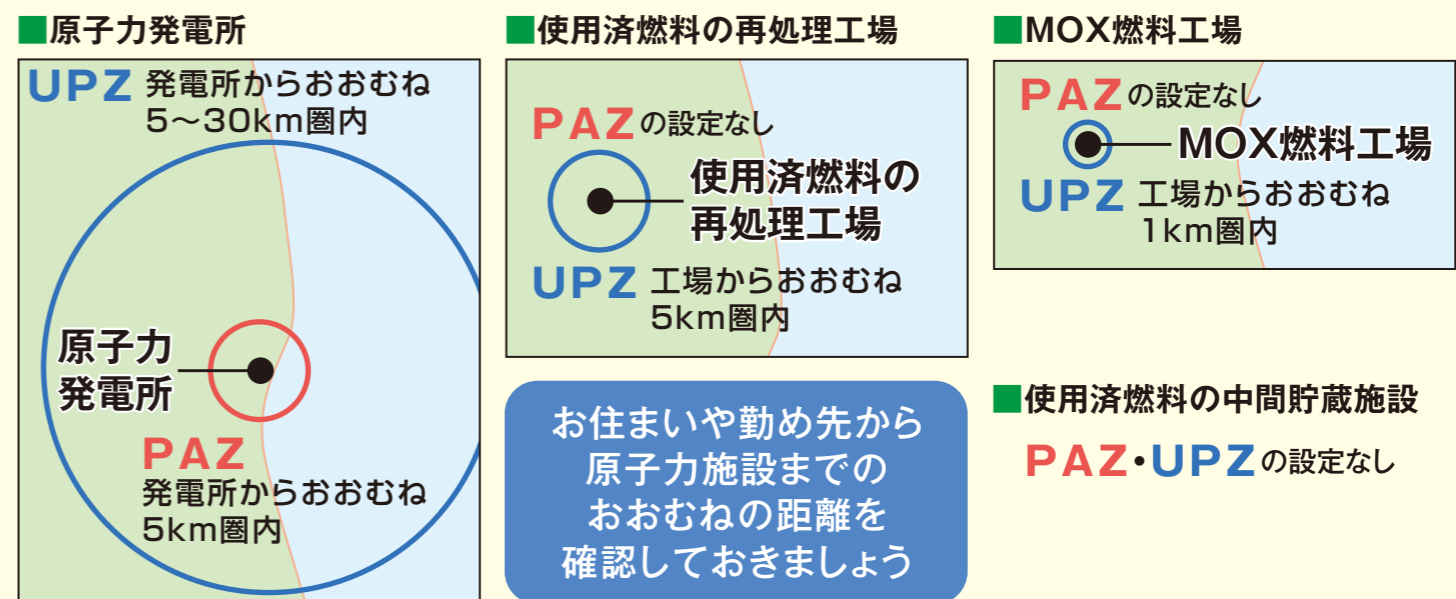
- ◆放射性物質や放射線から身を守る
  - ・ドアや窓をすべて閉め、換気扇を止める。
  - ・屋外から屋内へ入ったら、手洗い、うがい、着替えをする。
  - ・食品には、ふたやラップをかける。
- ◆根拠のないうわさや嘘の情報を鵜呑みにしない
  - ・自治体の広報車・防災無線、公共機関のホームページ、テレビ、ラジオなど、複数の情報源をチェックする。



原子力施設からの距離によって、取るべき行動が異なるので注意しましょう

ピー エー ゼット  
**PAZ** (Precautionary Action Zone)  
 この区域にいる人は、原子力発電所から放射性物質が放出される前の段階で予防的に「避難」をします。

ユー ビー ゼット  
**UPZ** (Urgent Protective action planning Zone)  
 この区域にいる人は、原子力施設から放射性物質が放出された場合に、大気中の放射線量などをもとにして、「避難」するかどうかが決まります。



# 家内安全などを 祈り、舞う、能舞 東通の宝ー能舞



**健やかな年を願い  
門打ちで始まるお正月**



神楽や獅子舞は、日本各地でお正月やお祭りの際によく演じられますが、能舞も1月が最も忙しい時期となります。東通村では新年を迎えると、熊野権現を奉じて太鼓や笛などの拍子をつけながら集落内の家々をまわり、悪魔退散や家内安全を祈禱する「門打ち」が行われています。

**子供の頃から親しまれ  
能舞は今も生活の一部**

能舞は、権現舞、儀礼舞、武士舞、修験舞、今の言葉を取り入れて面白おかしく舞う道化舞の5つに大別され、28種類の演目があります。1月初旬には、集落から各団体が集まり、合同で発表会が行われます。

ます。東通村郷土芸能保存連合会会長の川原田光雄さんは、「楽しみにしている村民が多く、毎年200〜300人が集まります。同じ演目でも伝承している団体によって拍子や舞、謡に違いがあって、それが見られるのも楽しみです」と、顔をほころばせて語ってくれました。



東通村郷土芸能保存連合会会長 川原田光雄さん

隣のもつ市の田名部祭りなどでも演じられる他、村内のイベントなどでも披露されます。また、新築した家からの依頼があれば、部屋で祈禱をして水や火で清める「屋固め」を行っています。門打ちでは老人ホームを訪れることもあり、川原田さんは「子供の頃を思い出して涙ぐむ方もいて、改めて能舞が昔から生活の一部だったことに気づかされます」と話します。



屋固め

**少子化を乗り越えて  
伝統を絶やさぬように**

能舞で舞や拍子方などを担当する人たちは、仕事の合間に練習をして、さらに各集落で子供たちに

に教えています。集落ごとに舞の手や拍子が微妙に違うため、小学校で箱に教えることはできず、学校の休みの日に集落ごとに教えているそうです。笛などの譜面は伝えられていないため、太鼓や笛、鐘などを鳴らしながら耳で覚えてもらうしかなく、伝承は容易ではないといえます。「時々、いがつたな（よかつた）など褒めてあげながら指導をしています。村に残って伝えていきたいという子もいます」と、川原田さんは嬉しそうに話します。

受け継がれているのは、能舞に使われる面も同じです。面を神様として扱い、毎年一回、お色直しとして紐などを修復し、綿などに包んで保管をしながら使い続けられています。東通村には室町時代と考えられる古い面もあり、大切に保管されています。

最後に川原田さんに能舞のこれからについてうかがうと、「能舞は東通の宝ですから、集落同士のつながりをもっと強め、少子化を乗り越えて伝えていかなければならないと思っています。そして、失われてしまった昔の舞を復活させることも大きな目標です」と、力強く語ってくれました。



©ササキデザイン



## 中世以来の民俗芸能を絶やさず、後世への伝承を目指す

能舞は修験道の密教的行法を基調にして、猿楽や田楽などの芸能を取り入れながら創作された修験能で、熊野権現を奉じて悪魔退散や家内安全を祈禱する演劇的な芸能です。中世芸能の面影をよく残している演劇史上極めて重要な芸能であるといわれています。



特に、下北地方に伝わる修験能は独特なもので、東北各地に伝承する山伏神楽と明確に区別するため、能舞という名称が通例となりました。能舞は貴重な芸能であることが認められて、1989年(平成元年)に国の重要無形民俗文化財に指定されています。

能舞は、東通村へは15世紀末に自名不動院という修験者によって伝えられました。現在、東通村では能舞の他、青森県無形民俗文化財に指定されている神楽、獅子舞、田植え餅つき踊りが村内の各地区に伝承されていますが、このうち能舞を伝承している団体は村内29集落に14団体あり、これらの芸能を伝承している人は、集落ごとに10〜20人ほどとなっています。



## 知っここ コラム

### 能舞のもとになった修験道って何？

修験道とは、古来より山を神が宿る場所として神聖化してきた山岳信仰に、仏教とりわけ密教や道教など外来の宗教が結びつき、さらに民間信仰なども取り入れられ、かたちづくられたといわれます。山伏とも呼ばれる修験者は聖なる山に分け入り、神秘的な力を得て自他の救済を行うための修行を重ねました。



修験道は7〜8世紀の呪術者である役小角(えんのおづぬ)によって開創されたといわれています。

### 能舞にちなんだ東通村の地酒

能舞伝承の里である東通村には、「能舞の郷」という地酒があります。この名称は、村の観光協会が村おこしの一環として募集し、150以上の応募作の中から選ばれました。その味わいは淡麗辛口で、村の海の幸や山の幸に合うと好評を得ています。



この他にも、東通村には東通産の酒米「吟鳥帽子」と村にある1億5000万年前のジュラ紀の地層からの湧水でつくった「祈水」などの地酒もあります。

# 原子力防災を考える上で知っておきたい 放射線の基礎知識

## ■測定器を使って、放射線の量などを測定することができます

放射線は目には見えず匂いや色もなく、身体に当たっても感じとることはできません。しかし、測定器を使えば、知りたい放射線の情報を得ることができます。

原子力発電所や核燃料サイクル施設などの原子力施設で使われているモニタリングポストでは、周辺への放射線の影響を把握するために、空間の放射線量を連続的に測定しています。



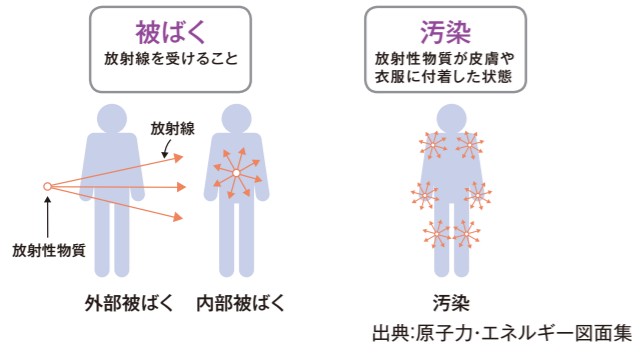
モニタリングポスト

## ■被ばくには、「外部から」と「内部から」の二種類があります

放射線を受けることを「被ばく」といいます。被ばくには、身体の外から放射線を受ける「外部被ばく」と、身体内に入った放射性物質から放出される放射線を受ける「内部被ばく」があります。

また、放射性物質が皮膚や衣服に付着した状態を「汚染」とよんでいます。

### ●被ばくと汚染の違い



放射線のことを  
知っておこう！



いざという時、  
あわてないように！

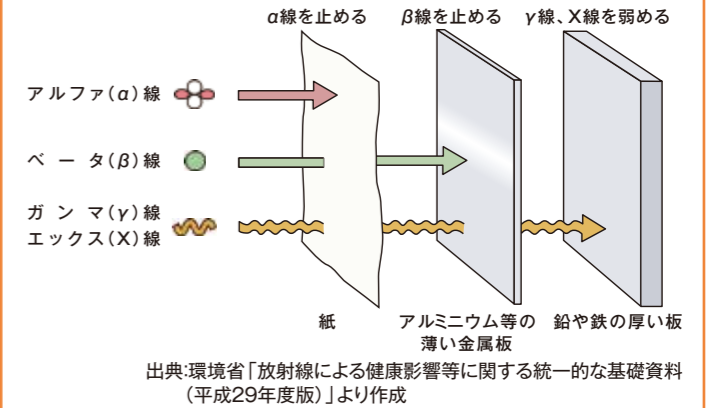


## ■放射線は壁などでさえぎることができます

レントゲン撮影で体の中の様子を調べることができるように、放射線には物質を通り抜ける力(透過力)があります。

放射線には、アルファ( $\alpha$ )線、ベータ( $\beta$ )線、ガンマ( $\gamma$ )線、エックス(X)線などがあります。透過力は放射線の種類によって異なり、適切な材料や厚さなどを選ぶことで、さえぎることができます。

### ●放射線の種類と透過力



## 避難の時に服用することがある「安定ヨウ素剤」って、どんなもの？

ヨウ素には、ヨウ素131のような放射線を出すヨウ素と、放射線を出さないヨウ素があります。放射性ヨウ素は原子力施設の事故等によって放出される放射性物質の一つです。この放射性ヨウ素が呼吸などによって身体に取り込まれると甲状腺に集まり、内部被ばくによって甲状腺がんなどを発症するリスクが上昇します。

放射性でないヨウ素は内服用に製剤化することができ、これを安定ヨウ素剤として放射性ヨウ素が甲状腺に取り込まれる前に服用することで、甲状腺への放射性ヨウ素の到達量を低減することができます。これにより放射性ヨウ素に起因した甲状腺の内部被ばくの予防には効果的です。

国や地方公共団体の指示に基づいて、あらかじめ定められた備蓄場所や避難車両の車中、検査場所などで配布され、避難の際に服用します。

### ●安定ヨウ素剤(丸剤/ゼリー剤)



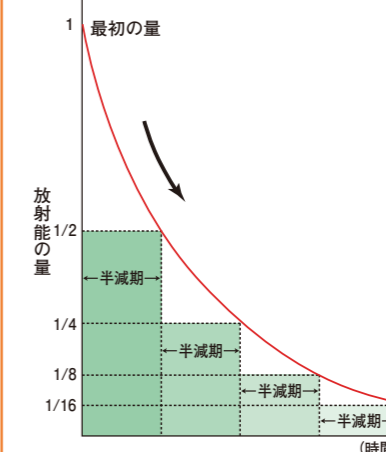
## ■放射能は時間の経過とともに減っていきます

放射性物質が放射線を出す能力のことを、放射能といいます。

この放射能には、時間がたつにつれて弱まる性質があります。

放射能が半分に減るまでにかかる時間を半減期といい、半減期を2回、3回と経過すると、放射能はそれぞれ最初の4分の1、8分の1に減っていきます。

### ●放射能の減り方



### ●物理学的半減期

放射性同位元素	放出される放射線	半減期
ヨウ素131	$\beta \cdot \gamma$	8日
セシウム134	$\beta \cdot \gamma$	2.1年
コバルト60	$\beta \cdot \gamma$	5.3年
トリチウム	$\beta$	12.3年
ストロンチウム90	$\beta$	28.8年
セシウム137	$\beta \cdot \gamma$	30.2年
ラジウム226	$\alpha \cdot \gamma$	1,600年
プルトニウム239	$\alpha \cdot \gamma$	2.4万年
カリウム40	$\beta \cdot \gamma$	13億年
ウラン238	$\alpha \cdot \beta \cdot \gamma$	45億年

※壊変生成物(原子核が放射線を出して別の原子核になったもの)からの放射線も含む

出典：(公社)日本アイントープ協会「アイントープ手帳11版」より作成



六戸町

道の駅 ろくのへ メイプルふれあいセンター

六戸町特産の食材を使った六戸めし



六戸町健康づくり推進キャラクター『にんじゃヒーロー やべーすけ』

六戸町特産の、長芋、人参、青森シャモロックザ・プレミアム#6、にんにく、ごぼう、長ねぎを使用したレシピです。他地域産の鶏肉や野菜でも、もちろん美味しくいただけます。



レシピ提供

六戸町食生活改善推進委員会 会長 瀬川 妙子さん

材料 (10人分)

- 米……………4合(うるち米3合・もち米1合)
- 昆布……………約10cm
- 長芋……………150g
- 人参……………100g
- 青森シャモロックザ・プレミアム#6 (鶏肉で代用可)……………300g
- にんにく……………1かけ
- ごぼう……………150g
- 長ねぎ……………1本
- 油揚げ……………2枚
- 干し椎茸……………3枚
- 油……………少々

炊飯時の味付け【調味料A】

- 酒……………30cc(大さじ2)
  - 醤油……………15cc(大さじ1)
- 具材の味付け【調味料B】
- 砂糖……………18g(大さじ2)
  - 醤油……………60cc(大さじ4)
  - みりん……………30cc(大さじ2)
  - 酒……………30cc(大さじ2)

作り方

- ① 米は炊飯の30分前位に洗ってザルにあげておく。
- ② 調味料Aに水を足して4カップに計量する。
- ③ 炊飯器に米を入れ、②と昆布を入れて炊く。

- ④ ご飯を炊いている間に、混ぜ込む具材を用意する。ごぼうの皮をこそぎ取ってささがきにし、水にさらしてざるにあげる。椎茸は水で戻し、人参は皮をむき、油揚げは油抜きをし、細切りにする。長芋は1cm角、鶏肉は2cm角に切る。長ねぎは薄くスライス、にんにくはみじん切りにする。
- ⑤ フライパンに油を熱し、にんにくを加え香りが出るまで炒め、鶏肉を入れて炒め、人参、ごぼうの順に加えて炒める。ある程度火が通ったら、長ねぎ、油揚げ、干し椎茸を加えて更に炒め、調味料Bを加えて混ぜながら汁気がなくなるまで炒め煮にして、最後に長芋を加えてさつと炒める。
- ⑥ 炊き上がったごはんに⑤を加え全体を混ぜ、器に盛り付ける。



アットホームな  
手作り商品や  
絶品グルメを堪能



青森県上北郡の東南部に位置する六戸町。町の木であるメイプル(かえで)を冠したメイプルふれあいセンターには、国内外から年間約11万人もの人たちが訪れています。直売コーナーでの一番人気は日本ともいわれる大きなニンニクで、直径は7cm以上あります。駅長の小向保廣さんは「年間を通じて全国から注文も入ってきます」と、誇らしげに話してくれました。にんにくの他にも、長芋や大根など地元の野菜が並んでいます。また、5〜8月頃に販売される行者ニンニクとニラの掛け合わせでつくられた行者菜は、天ぷらや餃子の具などとして人気があるそうです。センター内には、地元野菜で商品開発を行い、加工する施設もあります。ふるさと納税の返礼品になっている、トマトジュースの他、

日本一の大きなニンニクが大人気の道の駅



もう一つの目玉商品は、地鶏の青森シャモロックを特別飼育したザ・プレミアム#6(ナンバーシックス)です。青森県畜産試験場が20年をかけて開発した交配種で、肉はきめ細かく、しゃぶしゃぶにすると格別な美味しさです。「軽食コーナーでは、青森シャモロックが入ったカレーを提供しています」と、小向駅長。今後の抱負をうかがうと、「青森県の『道の駅』連絡会の会長もしているので、県内に28ある道の駅が連携して青森県全体を盛り上げていきたいです」と語ってくれました。

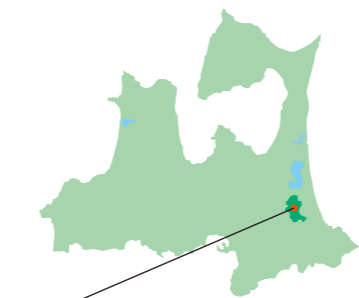
ブランド地鶏を活かしたカレーを満喫

行者菜味噌、野菜ドーナツなどが、すでに販売されています。また、小麦粉や餅粉を練って炭火で焼いた串もちも人気商品となっています。

家庭的な雰囲気メイプルふれあいセンターへ立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



小向 保廣駅長



道の駅 ろくのへ  
メイプルふれあいセンター  
所在地 六戸町犬落瀬字後田87  
電話 0176-55-4134  
営業時間 9:00~18:00  
(冬季11~2月は17:00閉店)  
定休日 年末年始  
アクセス  
◆車 第二みちのく有料道路、下田百石ICから国道45号を経由して約15分  
◆電車 青い森鉄道向山駅より車で約10分



昔の生活に思いを馳せ、公園を散策し、ゆったり流れる時間を楽しむ

旧苦米地家住宅で、江戸時代の生活を垣間見る

メイプルふれあいセンターの隣には、六戸町の奥入瀬川流域に現存する最古とみられる家屋があり、無料で見学することができます。



この旧苦米地家住宅は、江戸時代後半に建てられたと推測され、武士階級の住宅にみられる出入り口である式台が設けられています。

1992年(平成4年)に町の指定有形文化財に指定されました。

玄関を入ると馬屋があり、脱穀機など農作業の道具が置かれています。土間に囲炉裏があり、草鞋や着物、手回し式の洗濯機などの生活用品も展示されています。

【旧苦米地家住宅】  
所在地 六戸町犬落瀬字後田87  
公開時間 9:00~16:00  
休館日 毎週月曜日・年末年始  
入場料 無料  
問い合わせ先 六戸町役場  
電話 0176-55-3111

四季を通して楽しめる 館野公園で自然とふれあう

館野公園は六戸町のシンボリックな公園で、1905年(明治38年)に山桜が植樹され整備されました。約18haの広さを誇り、春には山桜やソメイヨシノが咲き乱れ、公園中央にあるさつき沼ではコイやヘラブナ釣りができ、各地から釣りを楽しむ人たちが訪れています。秋の紅葉も美しく、また、冬にはさつき沼に飛来したハクチョウを観察することができます。

公園内にはオールシーズン無料で利用できるキャンプ場があり、家族連れなどで賑わっています。また、公園内のピオトープ化が進められていて、遊歩道を自由に散策しながら様々な動植物を観察することもできます。



【館野公園】  
所在地 六戸町犬落瀬字柴山  
開園時間 年中無休、24時間開園



# 原子力関連施設って、こんなところ！

## むつ市リサイクル燃料備蓄センター



リサイクル燃料備蓄センターを運営するリサイクル燃料貯蔵(株)は、2005年11月21日に東京電力HD(株)と日本原子力発電(株)の共同出資によって、日本で初めて原子力発電所の敷地外に使用済燃料を貯蔵する会社として設立されました。

国の安全審査を受け、2010年5月に使用済燃料貯蔵事業許可を取得し、同年8月に着工、2013年8月に貯蔵建屋が完成しました。その後、2013年に施行された核燃料施設等の新規制基準に係る原子力規制委員会の適合性審査を受け、2020年11月に事業変更許可を取得しています。

最終的な原子力規制委員会の確認を経て、2024年11月6日に操業を開始しました。

➡ 詳しくは、4～7ページをご覧ください。



貯蔵建屋外観



建屋内貯蔵スペース

遊びに来てほしいのじゃ！



むつ市PRキャラクター  
ムツシュ・ムチュランI世  
承認第2024048L号



「光のアゲハチョウ」と呼ばれる釜臥山展望台から一望できる市街地の夜景。2024年7月に、国内第1号となる世界夜景遺産に認定されました。(展望台は5月下旬頃まで冬季閉鎖中)

釜臥山にはスキー場があるそうだから、冬も楽しめるね



### 資源エネルギー庁 「エネこれ」

みんなで考えよう、エネルギーのこれから。

資源エネルギー庁では、エネルギーに関する様々な情報や話題を皆さまにわかりやすくお伝えするため、「エネこれ」をホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

<https://www.enecho.meti.go.jp/about/special/>



ご感想、ご意見等がありましたら、こちらのメールアドレスまでお願いします。

✉ [exl-cycle\\_ai@meti.go.jp](mailto:exl-cycle_ai@meti.go.jp)

資源エネルギー庁がお届けするエネルギー情報誌

# さいくるアイ

【発行】 経済産業省 資源エネルギー庁

【お問い合わせ】 一般財団法人 日本原子力文化財団 統括事業部  
〒108-0023 東京都港区芝浦2-3-31 TEL:03-6891-1573 FAX:03-6891-1575

ホームページで「さいくるアイ」のバックナンバーを掲載しています。

さいくるアイ エネ庁



お気軽にお立ち寄りください。

- ◆ 青森事務所・閲覧室 〒030-0861 青森市長島1-3-5 青森第二合同庁舎8階 TEL:017-722-1729
- ◆ 六ヶ所連絡室 〒039-3212 六ヶ所村大字尾敷字野附61-9 TEL:0175-71-0555
- ◆ 六ヶ所エネルギープラザ 〒039-3212 六ヶ所村大字尾敷字野附1-68 六ヶ所村ショッピングモール(REEV)内 TEL:0175-72-3061
- ◆ むつエネルギープラザ 〒035-0034 むつ市田名部町10-1 むつ来さまい館 2階 TEL:0175-33-8191